

報道関係 各位

平成13年10月10日

**子供が大好き「プラレール」×大人が大好き「A列車」=みんなが大好き
『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』登場!**

株式会社トミー（社長：富山幹太郎）では、42年もの間、変わらぬ姿で世代を超えて愛され続けている鉄道玩具「プラレール」のプレイステーション2用ゲームソフト『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』を、平成14年1月下旬より発売いたします。なお、発売に先駆け、来る10月12日より開催される東京ゲームショーにてはじめて公開いたします。

『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』の制作にあたっては、「A列車で行こう」シリーズを世に送り出し、鉄道ゲームソフトの開発に関して最高峰の評価を受ける株式会社アートディンク（本社：千葉市、代表取締役：永浜達郎）が担当、長年蓄積されたノウハウを活かして家族みんなが楽しめる、家庭用エンタテインメントを実現しました。

『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』では、家庭で楽しむプラレールとは一味違う、テレビゲームソフトならではの醍醐味を存分に楽しんでいただける工夫を随所に盛り込んでいます。デフォルメされたプラレールの世界を、最大畳100畳分の広さのマップ上に自由にひろげることができます。また作り上げたプラレールの街を、電車や車の運転手となり自分で運転し、車窓を流れる風景を眺めて楽しむこともできます。ゲームならではの視点で見える風景や、迫力が子どもたちに新鮮な驚きを与えてくれます。

「プラレール」は、1959年に発売を開始し、青い線路の上を3両編成の電車が走るといふ変わらぬスタイルで、子どもたちに愛され続けてまいりました。プラレールの楽しみは、線路をどんどんつなげていくことであり、つなげた線路の上に自由に電車を走らせることであり、大好きな車両を集めることであると考えます。豊富な情景パーツを使い巨大ジオラマを組み立て、約60種類もある列車や機関車を自らの手で運転することができる『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』は、「プラレール」の楽しさや魅力を最大限に表現しています。

トミーはこれまで、「プラレール」を親子の絆を育むコミュニケーションアイテムとして位置付け、訴求に努めてまいりました。親から子へつないできたレールは、畳からフローリングへそして今回、テレビ画面の中へとさらに続いていきます。簡単な操作と奥の深さで、親子がともに楽しめる『プラレール~夢がいっぱい!プラレールで行こう!~』は、平成14年1月下旬より発売を開始いたします。

商品概要

商品名 : 『プラレール～夢がいっぱい！プラレールで行こう！～』
価格 : 6,800円(税別:予価)
発売日 : 平成14年1月下旬(予定)
対応機種 : プレイステーション2
ジャンル : SLG
販売目標 : 20万個
取扱い場所 : 全国のゲームソフト専門店、百貨店・量販店・家電量販店の
ゲームソフト売場



僕の好きな「プラレール」の世界とお父さんが好きな「A列車」の世界が合体！

『プラレール～夢がいっぱい！プラレールで行こう！～』

©2001 TOMY

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社トミー 企業広報室(担当:菅谷) TEL 03-3593-1050 / FAX 03-3593-1032

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社トミー お客様相談室 TEL 03-3693-1031